

T12FG 用ファイルシステムユーティリティ説明書

T12FG はモデルデータを SD カードに保存することができますが、一般のパーソナルコンピュータとは異なる独自のファイルシステムを採用しており、Windows エクスプローラ等で直接ファイルを読み書きすることはできません。

T12FG とパーソナルコンピュータとの間でモデルデータをコピーするためには、弊社ユーティリティソフト (Futaba File System Utility) を使用する必要があります。

動作環境

- Microsoft Windows 2000, Windows XP
- 必要メモリ、対応 CPU は、OS の要求仕様に準じます。

使用方法

1. インストール

インストーラはありません。圧縮ファイルを展開するだけで使用できます。

2. アンインストール

特別なアンインストール手順はありません。ファイルを削除するだけでアンインストールされます。

3. SD カードのマウント

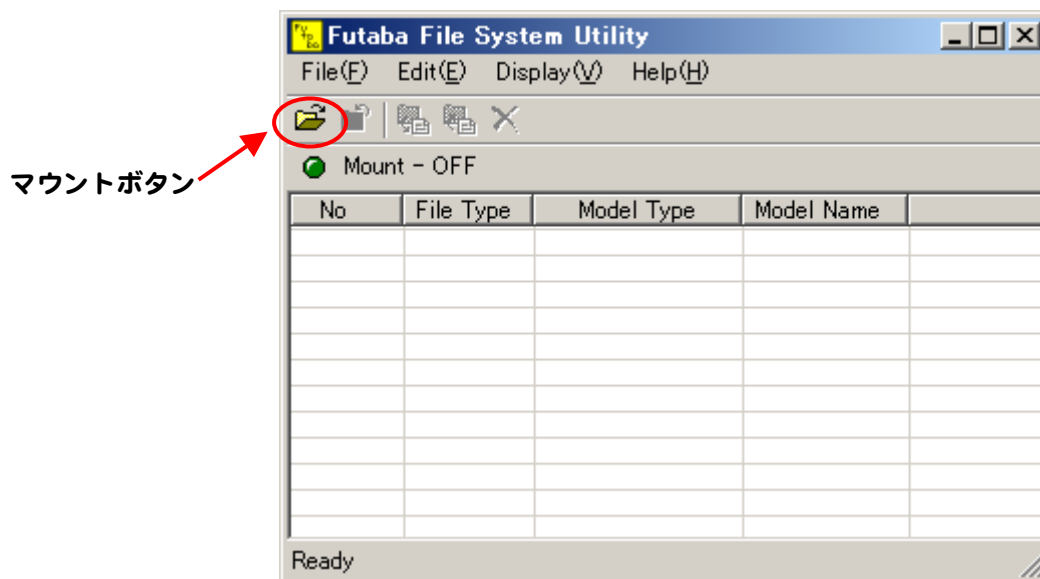
本ユーティリティで SD カードを扱うために、カードをユーティリティに認識させる必要があります。この操作をマウントと呼びます。

3.1. SD カードをパーソナルコンピュータに接続されたカードリーダーにセットします。

3.2. ユーティリティ (FFS.EXE) を実行します。



3.3. ユーティリティが起動し、以下の画面が表示されます。「File」メニューの「Mount」を選択するか、マウントボタンを押してください。



3.4. ドライブの選択ダイアログが表示されます。SD カードをセットしたドライブを選択し、「OK」ボタンを押してください。



3.5. SD カードがマウントされると、カードの内容が表示されます。

No. : ファイルの番号を示します。

File Type : ファイルの種類を示します。

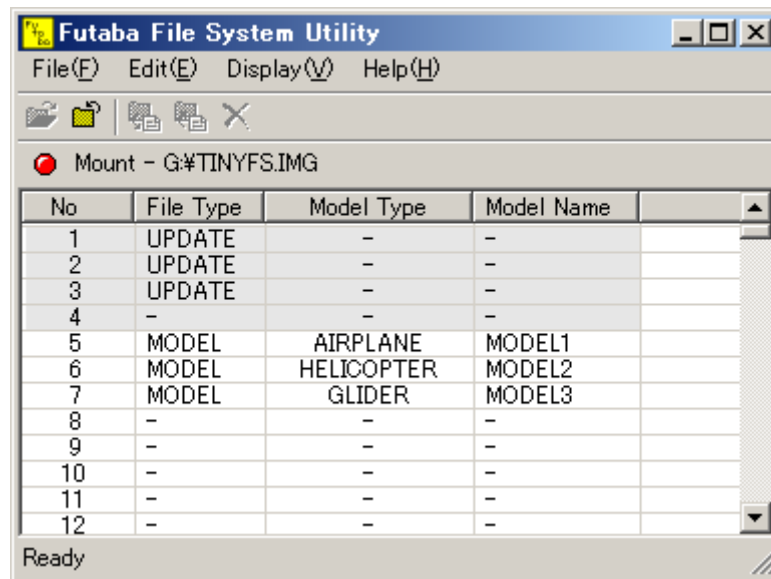
File Type	ファイルの種類
MODEL	モデルデータです。ファイル番号 5 番以降に保存することが出来ます。(※)
UPDATE	ソフトウェアアップデートに使用するファイルです。ファイル番号 1～3 に保存されます。
-	ファイルが存在しない場合に表示されます。

※ファイル番号 1～4 はシステムの予約領域のため、ファイルを読み書きすることはできません。

Model Type : モデルデータのモデルタイプを示します。

Model Type	モデルタイプ
AIRPLANE	飛行機
HELICOPTER	ヘリコプター
GLIDER	グライダー
-	ファイルが存在しないか、モデルデータではない場合に表示されます。

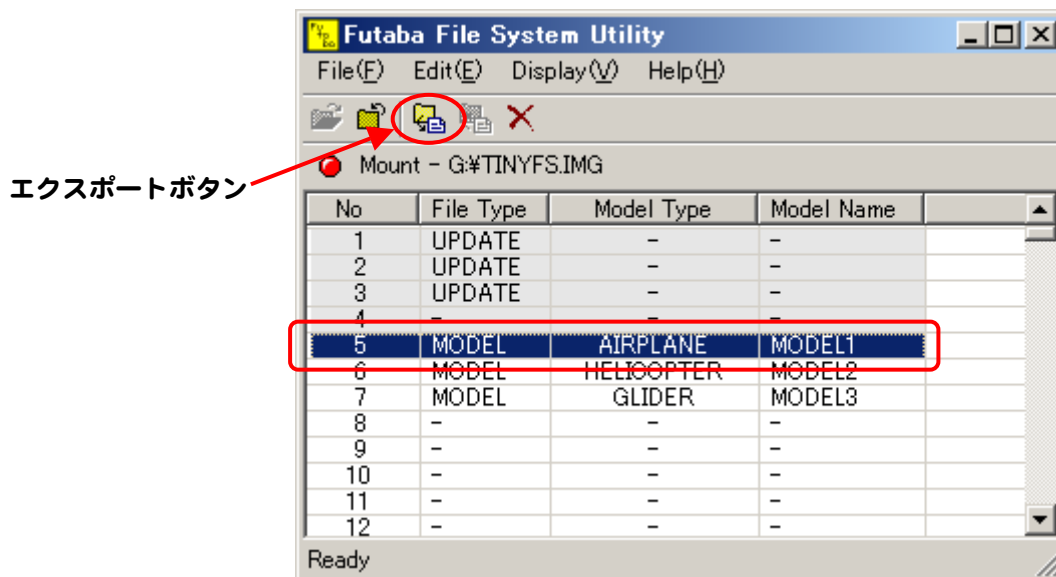
Model Name : モデルネームを示します。ファイルが存在しないか、モデルデータではない場合には「-」が表示されます。



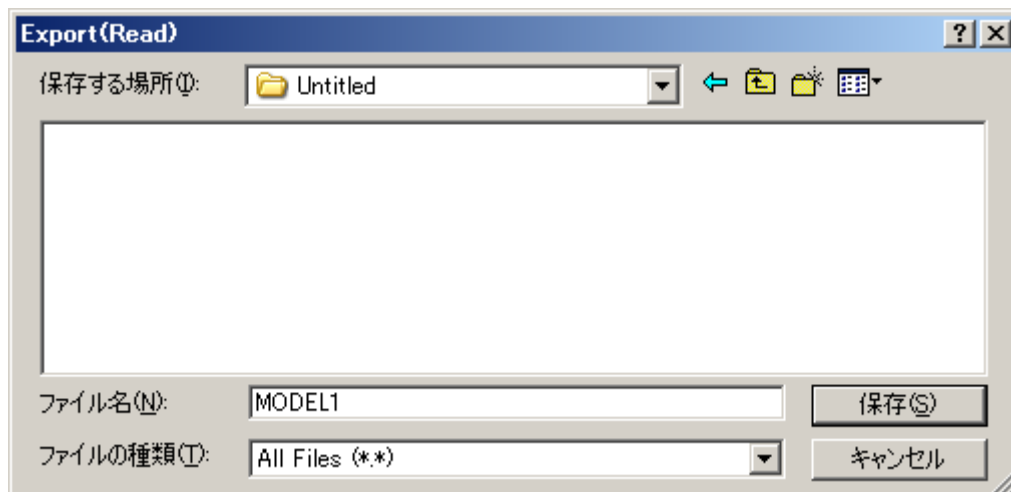
4. カードからのモデルデータ読み出し(エクスポート)

4.1. 目的のモデルデータが表示されている行をクリックして選択します。

4.2. 「Edit」メニューの「Export」を選択するか、エクスポートボタンを押します。



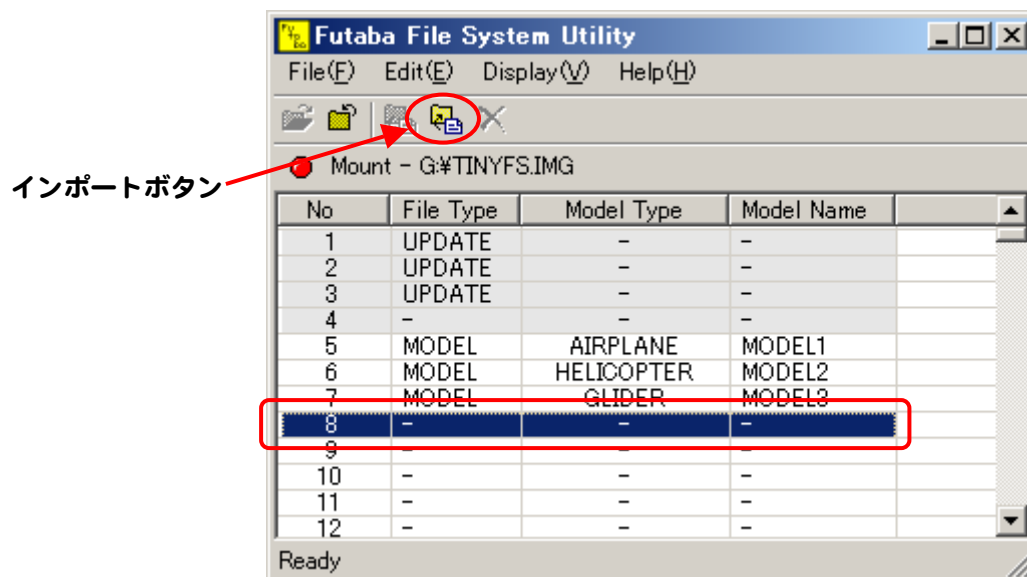
4.3. エクスポートダイアログが表示されます。保存先を選択して「保存」ボタンを押すと、モデルデータがカードから読み出され、パーソナルコンピュータに保存されます。



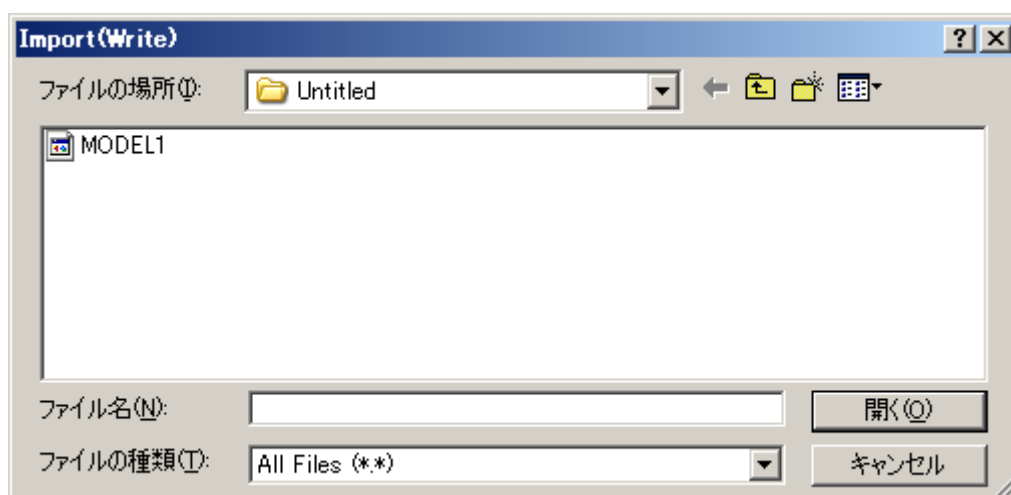
5. カードへのモデルデータ書き込み(インポート)

5.1. モデルデータの書き込み先をクリックして選択します。(ファイル番号 5 番以降を選択してください。ファイル番号 1～4 には書き込むことはできません。)

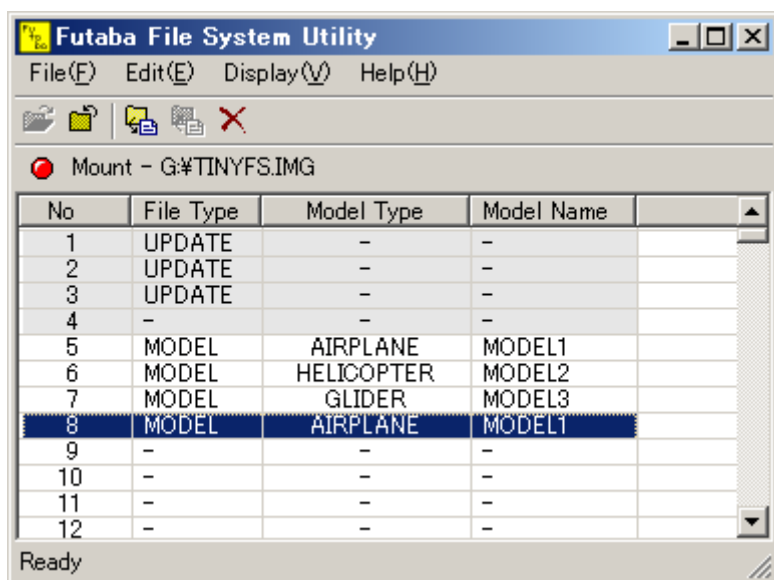
5.2. 「Edit」メニューの「Import」を選択するか、インポートボタンを押します。



5.3. インポートダイアログが表示されます。パーソナルコンピュータに保存されているモデルデータを選択して、「開く」ボタンを押します。



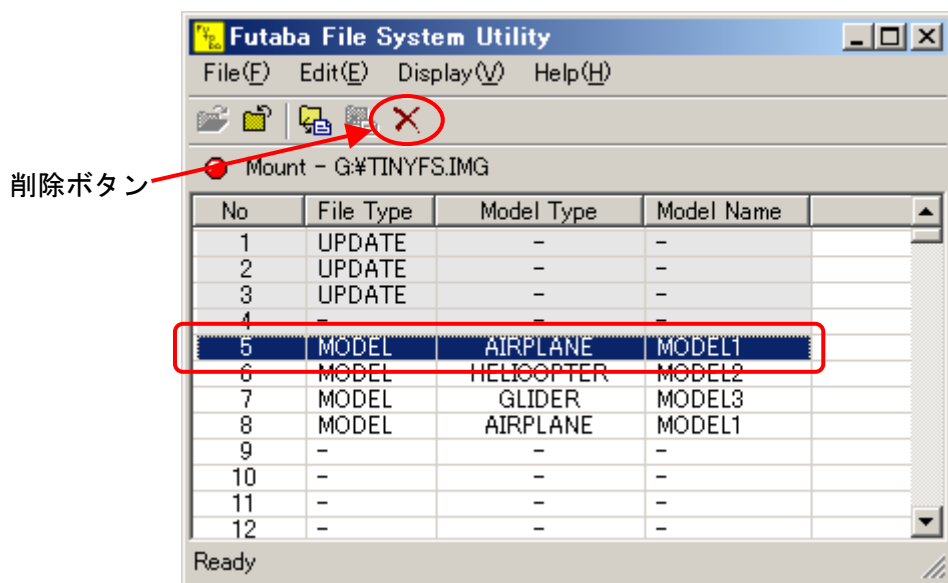
5.4. 選択したモデルデータが SD カードに保存されます。



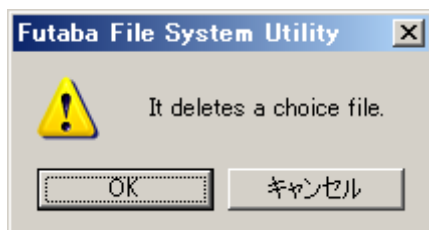
6. モデルデータの削除

6.1. 削除するモデルデータをクリックして選択します。

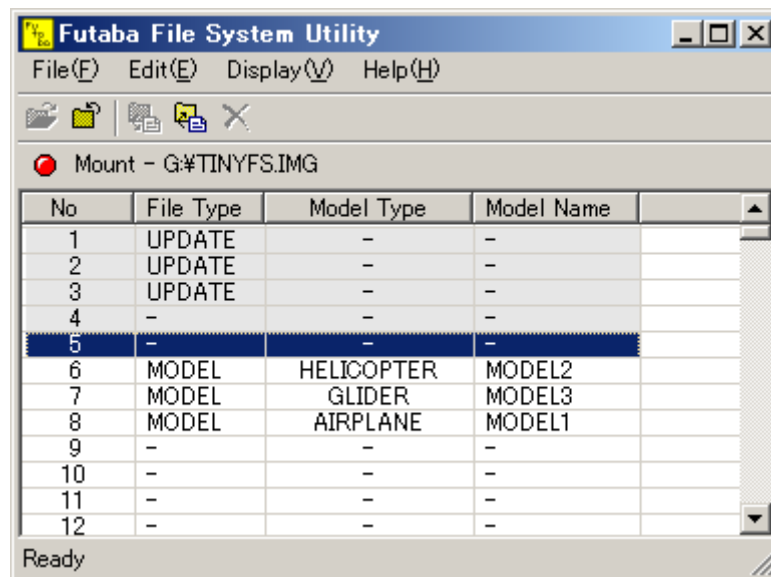
6.2. 「Edit」メニューの「Delete」を選択するか、削除ボタンを押します。



6.3. 確認ダイアログが表示されます。削除しても良ければ、「OK」ボタンを押します。



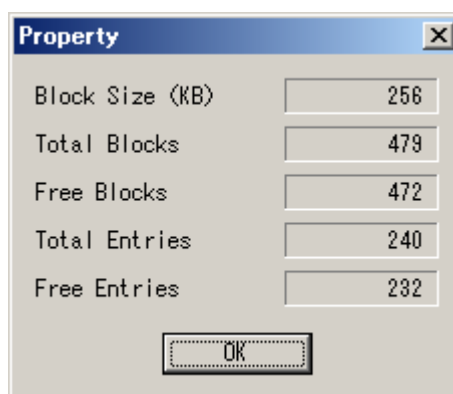
6.4. モデルデータが削除されます。



7. SD カード情報の表示

7.1. 「Display」メニューの「Property」を選択します。カードの情報が表示されます。

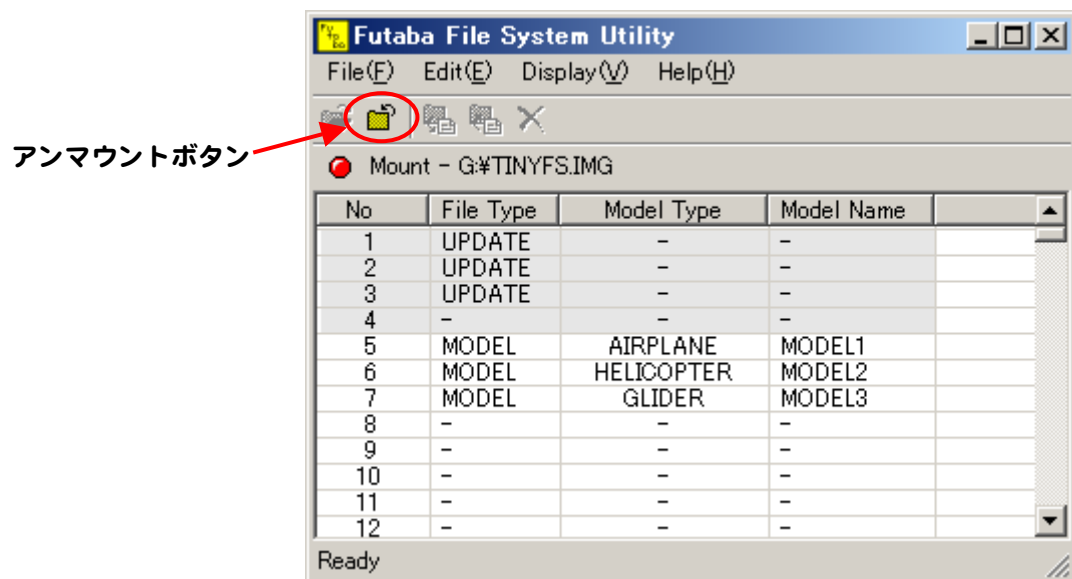
Block Size	ブロックサイズ
Total Blocks	全ブロック数
Free Blocks	空きブロック数
Total Entries	全エントリ数 (保存できるモデルデータ数)
Free Entries	空きエントリ数 (追加保存できるモデルデータ数)



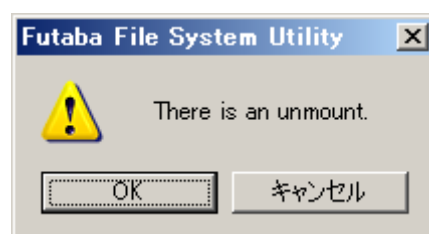
8. SD カードのアンマウント

SD カードを取り外す前に、SD カードを本ユーティリティから切り離す必要があります。この操作をアンマウントと呼びます。

8.1 「File」メニューの「Unmount」を選択するか、アンマウントボタンを押します。



8.2. 確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



8.3. 通常の手順でカードリーダーから SD カードを取り外します。

※パーソナルコンピュータからメモリーカードを取り外す前には、エクスプローラ等で「取り出し」メニューを選択する必要があります。これを行なわないとメモリーカードのデータが破損する可能性があります。